

福岡大学

学園通信

人と夢を紡ぐ
コミュニケーションマガジン

June, 2012
No. 38

無限に広がる可能性のフィールドで
今の自分から、もっと先へ、大きく前へ。

すすめる



FUKUOKA UNIVERSITY

すすめる

限界は自分でつくるもの。
自分の殻から抜け出す。
前向きな気持ちがあれば、
きっと変われる。もつと成長できる。
無限に広がる可能性のフィールドで
今の自分から、もっと先へ、大きく前へ。

「すすめる」
特集

第1部 自分の外へ、未知の世界へ
前向きに進んでいくつづき

今泉 博国教授（経済学部）

第2部 特別座談会

第3部 福岡大学を語る

スポーツ科学部健康運動科学科 2年次生

池田 謙介さん

先生の研究

浅野直人 法学部教授
現場主義を独自に貫く

環境法・環境政策の開拓者

充実 Campus Life

スポーツ科学部健康運動科学科 2年次生
前向きに進んでいくつづき

「福大生のためのキャリア・デザイン」

大学での学びと社会での自立や
キャリアを考える



建学の精神

思想堅実・穩健中正・質実剛健・積極進取

【教育研究の理念】

「人材教育」と「人間教育」の共存
「学部教育」と「総合教育」の共存
「地域性」と「国際性」の共存

福岡大学の 三つのポリシー

アドミッションポリシー

本学の「建学の精神」を理解した、次のような人たちを広く国内外から受け入れます。

- 考え方があっかりしており独創性や偏見にとらわれない生き方をされる人
- 温かく包容力がありバランス感覚に優れた能力を身につけたい人
- 誠実で責任感が強く何事にも屈しない人生をめざす人
- 新しいこと、困難なことに自ら進んで取り組んで行こうとする人

カリキュラムポリシー

本学の「教育研究の理念」に基づき、すべての学生に提供する「共通教育科目」、各学部学科に設置する「専門教育科目」の二つを大きな柱として、それらの学部学科の教育目標にあわせたカリキュラムを編成します。また、正課外教育においても、充実した各種教育プログラムを開講し、全教職員で本学学生の人間的成長を支援し、全人教育を実現します。

- 全学に提供する共通教育科目をとおして、専門性にとらわれない幅広い視野と豊かな人間性を持つ人材を育成
- 各学部学科が設置する専門教育科目をとおして、専門的な知識や技能を高め、社会の進歩や変革に応え得る深い学識を有する人材を育成
- 様々な教育プログラムをとおして、国際性と地域性を兼ね備えた21世紀に通用する人材を育成

ディプロマポリシー

本学の教育課程においては、厳格な成績評価を行い、所定の単位を修め、次の能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。

- 修得した知識・技能・態度により、自分が発見した新たな課題を解決する力
- 職業生活、社会生活に必要な知的活動を支えるコミュニケーション能力や論理的思考力
- 自律しながらも他者と協調して行動でき、社会の一員として社会の発展に寄与できる力

原点へ。FDから福岡大学学園通信へ



福岡大学学園通信

人と夢を訪ぐコミュニケーションマガジン

June.2012
No.38

本号から誌名を「福岡大学学園通信」に統一します。在学生のためのコミュニケーション誌、そして福岡大学の広報誌という原点を再確認し、新たな情熱で誌面作りに取り組むためです。誌名は変わりますが、使命は変わりません。これからも、一層のご支援、ご愛読をよろしくお願いします。

寄付者「ご芳名一覧」
第1回福大生サポート募金
39 37

なくま通信
36 35

福岡大学の医療展開NEWS
平成24年度 学校法人福岡大学
中央図書館食堂紹介
33 32

平成25年度 入学試験要項決定
平成24年度 学校法人福岡大学
事業計画概要
32 29

平成24年度 福岡大学特待生
36

収支予算
33

ハートのサプリメント
「聞き手」から始まる
素敵なコミュニケーションのすすめ
27

就活メモリー
内藤正俊教授（医学部）
股関節手術の権威として
第53次南極地域観測隊夏隊
隊員佐賀勝己さん
25

時代を駆ける先輩たち
日本へ人工股関節を開拓
池永千明さん
21

ヒボクラテスの系譜
医療担当副学長 内藤正俊教授（医学部）
「福大生のためのキャリア・デザイン」
大学での学びと社会での自立や
キャリアを考える
19

講義ライブ 90分
浅野直人 法学部教授
現場主義を独自に貫く
環境法・環境政策の開拓者
17

先生の研究
第3部 福岡大学を語る
15

充実 Campus Life
スポーツ科学部健康運動科学科 2年次生
前向きに進んでいくつづき
今泉 博国教授（経済学部）
6

先生の研究
第2部 特別座談会
11

充実 Campus Life
スポーツ科学部健康運動科学科 2年次生
前向きに進んでいくつづき
第3部 福岡大学を語る
11

No.38 June, 2012 CONTENTS

すすめる

～今の自分をさらに成長させる。

今の自分から前に進む～

第1部 自分の外へ、未知の世界へ 前向きに進んでいこう

建学の精神「積極進取」は 今、社会の大きなニーズに

福岡大学は、「建学の精神」の中に「積極進取」を掲げています。この精神に基づき、本学では、「新しいことや困難なことに自ら進んで取り組んでいこう」という人材の育成に努めてきました。

グローバル時代を迎えて、積極進取の精神は社会的なニーズになっています。

今、日本企業の多くはアジアをはじめ海外へ進出するだけでなく、新分野における事業の立ち上げにも意欲的に取り組んでいます。

新たな挑戦を志向する企業においては、既成の殻を打ち破る人材や、自ら進んで前向きに取り組む人材が求められています。

このような時代だからこそ、学生の皆さんには、積極進取の精神を身に付けて、自分自身で飛躍のチャンスをつかみ取ってほしい。そして、

、社会に出で実力を發揮し、さらに海外へも雄飛することを期待します。

自ら考えて行動できる 人材の育成に取り組む

大学は、自ら学び、自分で考えて行動する学生を育てる場でもあります。大学時代に自分の外や未知の世界へ「すすめる」という挑戦は、自分の世界を広げて、経験や自信にもつながります。一步前の挑戦が大切です。

本学は自ら考えて行動する、元気な福大生を育てるシステムづくりに取り組んでいます。2006年度から学生の人間的成长をサポートする「福大生ステップアッププログラム」がスタートしています。今年4月からは、共通教育科目として、「福大生のためのキャリ



経験と成果、

建学の精神「積極進取」は 今、社会の大きなニーズに

福岡大学は、「建学の精神」の中に「積極進取」を掲げています。この精神に基づき、本学では、「新しいことや困難なことに自ら進んで取り組んでいこう」という人材の育成に努めてきました。

グローバル時代を迎えて、積極進取の精神は社会的なニーズになっています。

今、日本企業の多くはアジアをはじめ海外へ進出するだけでなく、新分野における事業の立ち上げにも意欲的に取り組んでいます。

新たな挑戦を志向する企業においては、既成の殻を打ち破る人材や、自ら進んで前向きに取り組む人材が求められています。

このような時代だからこそ、学生の皆さんには、積極進取の精神を身に付けて、自分自身で飛躍のチャンスをつかみ取ってほしい。そして、



教学担当副学長
今泉 博国 教授(経済学部)

海外留学、ボランティア活動 外の世界へ飛び出す機会を

学生の皆さんのが自ら考えて行動する上で、外の世界へ飛び出すことは大変重要です。

「経済学の父」と呼ばれるアダム・スミスに憧れていた私は、彼が学び、教えたグラスゴー大学(スコットランド)に留学した経験があります。留学先において、河川を私有地とする伝統がもたらす課題を目にし、学んだのが環境経済学でした。経済学の立場から環境問題にアプローチする学問と出会ったことは、私の大きな転機でした。

帰国後は、大学での教育・研究だけでなく、行政の委員会や地域住民の会合に専門家として参加しています。そして、幅広い分野の友人や知人ができ、新たな世界や考え方を知る機会も増えました。

私の研究分野である環境経済学において、住民が誰でも利用できる地域の共有財産を「コモンズ」と言います。私が住む郷里・大川をアブル財とあります。私が住む郷里・大川を縦横に走る堀(クリーク)は農業用水や生活用水

を提供し、さらに洪水の調整もするコモンズ。財だと氣付きました。これをきっかけに学生たちとクリークの機能を再生するボランティア活動に長年取り組んでいます。大学時代に自分が社会に飛び込むボランティア活動は、これまでり合いになった方々と出会いの機会になります。自分の交友関係を超えた出会いを通して、新たな価値観や生き方とともに多くの接するだけに、自分の外の世界を知ることにつながるのではないか。本学には地域のために役に立ちたいと思っている学生が多く、多岐にわたるボランティア活動に積極的に取り組んでいるのも大きな特色のです。

福大生の潜在的能力は高く、物事に本気になって取り組むと、予想以上の実力を発揮します。大学としても学生に成長する場や機会をうながす、学生自身で成長をつかみ取る姿勢を大切にしてもらいたいと考えます。

失敗を恐れずにチャレンジ さあ、新しい可能性へ

大学時代は知性と共に心を磨き、豊かな人間性をはぐくんでいく時期です。

そのためにも多様な経験をしていくことが重要でしょう。若いうちにボランティア活動や海外留学などに挑戦してください。さまざまな考え方や文化などに触ることは、自分自身の潜む能力を高めることにもつながります。

確かに場合によっては、苦い経験をするかもしれません。しかし、挑戦しないと何も生まれないのも事実です。失敗は挑戦したことの証と言えます。

「積極進取」の精神に基づいて、失敗を恐れず、自分の外の世界へ未知の可能性へ。私は、今は学生の皆さんへの、その熱い思いをしっかりとサポートします。



自らが進んだからこそ得られた



海外で異なる文化に触れる。

海外で異なる文化に触れる。

今の自分からもう一步。未知の世界へ
すすめる

自ら前向きに「自分の外の世界へ」、「未知の世界へ」「すすめる」ことで得られる出会いと学び、そして自信。自らの体験を語る個々の言葉には、重みと深みがあります。多彩な活躍をされた方々が語り合いました。

飛び込んだ経験が、
私の原点になつた

る「取り組みをお話しください。」
柴田 私は大学という枠を越えて、地域の公共施設のデザインにアドバイザーと

宗像市の海洋体験施設「うみんぐ大島」のデザインに携わり、ありがたいことにグッドデザイン賞を頂きました。現在は福岡市中央区の聴聞公園改修プロジェクトに参画し、基本デザインに携わっています。またJICA（国際協力機構）からの依頼で南米コロンビア共和国・マニサレス市オリバレス公園の設計にも取り組んでいるところです。

語を教えてみないかという説いがあり、冒険にも似た気持でした。最初はとても寂しく、ホームシックになりました。それでも中国語を上達するに日常生活もスマーズになりました。そのうち各地を旅行するようになり、知れば知るほど中国と中国人の人が好きになりました。英語を教えることも楽しくなりました。契約の1年を終え、さらに1年間延長をした頃に、一人の日本人留学生と出会ったんです。実は、その男性が現在の夫。不思議な縁ですね。その後イギリスに二度帰国し、大学で英語の教え方を勉強し直し、日本にきました。もう16年ほど前になります。私の場合はそれからずっと「すすめる」の現在進行形です。

城　1年次の時から中国語と韓国語を勉強してきました。3年次の時に中国へ留学しましたが、私が留学した広州大は日本人が一人もいませんでした。なかなか生活に慣れず、寂しかったのは福原先生と同じです。しかし日本語を使えないという「未知の世界」に身を置いたこ

ムの挑戦は昨年7月に分子研(大
学)と提携して実現したものです。

学共同利用機関法人「自然科学研究機構分子科学研究所」へ体験入学したことです。有名大学で化学を専攻する学生が大勢来ており、彼らとディスカッションや実験を行い、さらに全員の前で実験報告書

谷崎 昨年8月、東日本災害ボランティア「福岡大学派遣隊」に参加しました。バ
スで移動中に、建物も何もない光景が
延々と続いており、もう涙が止まりませ
んでした。メディアを通してだけでは分
をしました。

からなかつた現状を目の当たりにして、自分自身の目で確かめることができ一番大事だと感じました。

きつかけは挑戦する心と好奇心、そして、少しの勇気

自ら進んで
取り組む精神を
持ち続けてほしい。



すすめる



自分の軸が見つかると、
自分の枠を越えられる。

ないと分かりません。逆にイギリス人は最初に悪いことを言つて、後で良いことを言います。
城 確かに日本人は何でもオブレートに包んで話します。最初に褒めた後で駄目出しをするのは日本人の気質でしょう。私が中国に留学した当初、ちょっと違う発音をすると、中国人は隣間的に指摘してきました。
黒瀬 そういう違った環境の中で、城さんは何を得ましたか。

城 中國語しか通じませんから、下手でも話すしかありません。このような経験を積んだことで、内向きの自分がいるなど、性格も変わりました。深堀さん

の知識不足を思い知らされることも、深堀化學好きが集まっている中で、自分の知識不足を思い知らされることも、

あり、「私の限界はこのあたりかな」と枠を自ら設けることもあります。しかし「大好きな化学の分野だからこそ、負けられない」という気持(軸)に切り替えたのです。自分の軸さえぶれなければやつてはいる、何でもできると思いまして。そのうちに与えられたことだけをやるのではなく、自分から外へ向つていこうという考えに変わりました。

黒瀬 体験入学でとても優秀な人たちと出会い、沈みがちになる気持ちを乗り越えたのですね。深堀さんが自分のより所にした軸とは何だったのですか。

深堀 化学が好きだ、という強い思いです。体験入学という、外でのさまざまな経験で、自分の原点を再確認できました。体験入学中の実験の時、自分で作った化合物のオレンジ色の光を見て「何できれいなのだろう」と感動している自分がいたんです。思い起せばこのような

手でも話すしかありません。このような

経験を積んだことで、内向きの自分がいるなど、性格も変わりました。深堀さん

は、どうでしたか。

黒瀬 体験入学に挑戦し、自分の好きなことを再確認して、軸を認識する。貴重な体験だと思います。

谷崎 今回、104人で現地へ行きましたが、私の友達は一人いませんでした。知らないメンバーと知らない土地で5日間活動できるのかと不安でした。でも

学部学科や男女、年齢に関係なく、集まつて来た人たちは「何かしたい」という志が皆一緒でした。ですから、すぐ打ち解けて普段の友達とは違う仲間に出会えたという思いです。この出会いが大きな収穫でした。

「すすめる」を後押しする福岡大学のサポート体制 その1

◎外国語の習得をサポート

本学の学生向けに英・独・仏・中・朝・西・露といった7言語の教育に取り組んでいます。インターネットを通じてどこでも自学自習が可能なe-learning教材も提供。ネーティブスピーカーの英語教師との英会話が楽しめるEnglish Plazaを開設し、コミュニケーション能力の向上にも配慮しています。

▶ 言語教育研究センター



無駄なことは
一つもない。
すべてが勉強。

黒瀬 実際に現地へ行つて、自分の目で見て、話を聞いてみなければ、本当のことを見るのは分からぬでしょ? とはいひ被災者の声を聞くのは大変だったと思います。

谷崎 最初は、声を掛けるのさえ遠慮していました。ある時、現地の女性の方から遙に声を掛けられました。お国柄でずいぶん違うのでは? と、お母さん。でも気持ちが伝わればそれで大丈夫。積極的に異文化の中へ飛び込んでいく姿勢が大事なんですね。

黒瀬 今、日本人のコミュニケーションにおける氣質の話が出来ました。お国柄でずいぶん違うのでは? と、お母さん。でも気持ちが伝わればそれで大丈夫。積極的に異文化の中へ飛び込んでいく姿勢が大事なんですね。



黒瀬 とても勇気のいることです。福原城さんはなぜ、友達と一緒になく、一人で中国に留学したのですか。

城 日本人の友達と一緒にないで、でも日本語を使つてしまします。寂しい思いをして、誰もいない状況の方が中国語が身に付くと思い、單身で留学しました。

黒瀬 私は行動しながら、「すすめ」ながら、考える性格です。中国への留学を決めた時は、ちょうど尖閣諸島問題を取りざたされていた時期でした。周囲から心配の声を数多く頂きましたが、自分の目で確かめたものが事実だと考え、まずは行つて地へ旅立ちました。

黒瀬 とても勇気のいることです。福原城さんはなぜ、友達と一緒にないで、な

話をして盛り上げることができました。学外での数々の出会いや経験で身に付いたコミュニケーション能力のおかげです。

黒瀬 城さんはなぜ、友達と一緒になく、一人で中国に留学したのですか。

城 日本人の友達と一緒にないで、でも日本語を使つてしまします。寂しい思いをして、誰もいない状況の方が中国語が身に付くと思い、單身で留学しました。

黒瀬 私は行動しながら、「すすめ」ながら、考える性格です。中国への留学を決めた時は、ちょうど尖閣諸島問題を取りざたされていた時期でした。周囲から心配の声を数多く頂きましたが、自分の目で確かめたものが事実だと考え、まずは行つて地へ旅立ちました。

黒瀬 とても勇気のいることです。福原城さんはなぜ、友達と一緒にないで、な

中国語はまったく話せません。母は心配していました。しかし最後に、「自分でやりたいことをやりたい」と言つてくれました。母方の祖父が青スリランカに居た時の写真を見たことがあります。未知への人生を進みなさい」と言つてくれました。我が家へのこがれは、私の家系のDNAかもしれません。

黒瀬 外国といえば、柴田先生のコロンビアでの取り組みもユニークです。そもそもきつかけは何でしたか。

柴田 現地に赴任したJICAシンニアボランティアの方が福岡大学の卒業生で、その縁で依頼が舞い込んだことがきっかけです。

黒瀬 市政計画や景観設計を手掛ける国内の大学研究室がコロンビアで実践的な活動を行つているのは希少です。だからこそ日本の技術や研究を紹介できる絶好的のチャンスであり、このプロジェクトは「すすめ」べきだと思いました。

黒瀬 実際に現地へ行つてみて、どうでしたか。

柴田 私の想像を上回る厳しい住環境でした。私の息子と同じ2歳の子どもがラック小屋で、下水道もない暮らしをしているんです。現地での調査はもう涙が出てくるほどのものでした。

最初は公園の設計でかかわりました

が、この時の頑張った分だけ、遊びが広がり自信も大きくなる時に頑張った分だけ、遊びが広がり自信も大きくなる

この取り組みを通して得いるもの学んでいることも数多くあるでしょう。

黒瀬 この取り組みを通して得いるもの学んでいることも数多くあるでしょう。

柴田 たくさんあります。デザインのアプローチ、方向性やビジョンにはお国柄があります。コロンビアにはコロンビアの文化やデザイン様式がある中で、日本人の私が相手にアドバイスの意図を伝えにはコミュニケーション能力が重要でした。

柴田 たくさんあります。デザインのアプローチ、方向性やビジョンにはお国柄があります。コロンビアにはコロンビアの文化やデザイン様式がある中で、日本人の私が相手にアドバイスの意図を伝えにはコミュニケーション能力が重要でした。

柴田 例えば、現地で行われている設計では、本来重要なポイントが重視されていないケースも多々あります。その時に頑張って言つても無駄です。なぜ重要なかという点をコロンビアの文化やデザイン様式を踏まえ、日本や外国の事例を紹介して上上で「このように設計すれば、皆さんに生活にプラスになる」と説明するようにならなければなりません。

柴田 こちらが思つてることを伝えるのは難しく、また相手が言つてることを理解するのも大変だと思います。

柴田 独善と思われないよう配慮が上手にできなくても、互いに伝わればそれで良いのです。日本人は生真面目なところがあり、英語が完璧でないと恥ずかしがつて使いたがりません。でも気持ちが伝わればそれで大丈夫。積極的に異文化の中へ飛び込んでいく姿勢が大事なんですね。

柴田 こちらが思つてることを伝えるのは難しく、また相手が言つてることを理解するのも大変だと思います。

柴田 最初は、声を掛けるのさえ遠慮していました。ある時、現地の女性の方から遙に声を掛けられました。お母さん。でも何かわらず、自分自身は何もできなればという気持ちになりました。

柴田 今、日本人のコミュニケーションにおける氣質の話が出来ました。お国柄でずいぶん違うのでは? と、お母さん。でも気持ちが伝わればそれで大丈夫。積極的に異文化の中へ飛び込んでいく姿勢が大事なんですね。

柴田 今、日本人のコミュニケーションにおける氣質の話が出来ました。お国柄でずいぶん違うのでは? と、お母さん。でも気持ちが伝わればそれで大丈夫。積極的に異文化の中へ飛び込んでいく姿勢が大事なんですね。



現地の文化やニーズを尊重し、コロンビアの公園の設計に取り組む柴田先生。

すすめる



外を知ることは、
自分の内面を
知ること。



「すすめる」を後押しする福岡大学のサポート体制【その2】

◎情報の取得・活用を サポート

本学内にはパソコン教室(20室)、オープン端末室(10室)があり、合計1,400台のパソコンを設置。ITスキルの習得をサポートしています。

総合情報処理センター

◎ボランティア活動を サポート

本学では、「東日本災害ボランティア」を始め、在学生の皆さんのさまざまなボランティア活動を支援。「ボランティア入門講座」も開催しています。

学生課

◎海外への留学を サポート

留学に興味を持つ学生への情報提供をはじめ、留学に向けたアドバイス、手続きなどもサポート。また、留学生との交流も支援しています。

国際センター

外へ向かう前向きな気持ちを 親や友人が見守ってくれていた

黒瀬 ではここで、互いへの質問コ一
ナーを設けましょう。ご自由にどうぞ。

深堀 柴田先生、デザインや色彩で地域
性や文化の違いがありますか。

柴田 地域独自の色が、それぞれの土地
にあります。マニサレスのアパートメン
トは赤茶のレンガ系の色が多くつたで
すね。ヨーロッパ、特にフランスは石の文
化で、日本は木の文化です。だから色々
より材質色の特徴が色濃く出ています。
それを全く無視して単にかっこいいと
いう理由だけで勝手に建造物を造って
しまうと、風景として非常に異質に見え
るわけです。

城 福原先生、日本人は内向的で、發
言をためらいがちですが、日本人に英語
を教える上でどのよだな工夫をされて
いますか。

福原 ポジティブ心理学を授業に取り
入れています。例えば、「最近、楽しかっ
たことを三つ教えてください」という問
い掛けながら、伝える内容 자체が楽しいこ
となのを英語がよりスムーズに話せま
す。このようなことを繰り返すと、英語
への苦手意識がなくなり、ポジティブな
イメージができます。英語へのポジティブ
なイメージがあれば、「もっと勉強し
よう」「違うことにチャレンジしよう」と
いう気持ちになります。上達のために
は、英語にポジティブなイメージを持つ
ことが大切なのです。

黒瀬 学生の皆さんに聞きたいのです
が、それぞ活動をして家族や友達など
周りの方々は皆さんの変化についてど
のように言わされましたか。

城 「よくやつてきたね」と言われま
した。

福原 中国に行つた当初の寂しさに負
けてすぐにはイギリスに戻つたとしても、
私は中国に行つたことを後悔しながらも、
たと思います。その経験を踏まえて、次
のステップを踏むことができるからで
す。チャレンジすることを怖がる人も多
いですが、駄目かもしれないと思っても
チャレンジしてほしい。もし成功され
ば、人生が変わるかもしれません。私は
中国に行き、そこで日本人留学生だった
夫と出会い、今は福岡大学で教えていま
す。無駄なことは何一つありません。す
べてが勉強です。

柴田 内から外に出てさまざまなお
とを知る。それは結局、自分自身を知
ることだと思います。自分はこういう
面が強みであるとか、これが弱いと
か。外で経験して、初めて己を知るこ
となると思います。

また、格好悪いことができる格好良
さ「つてあると思うんです。失敗を恐
れてはいけません。

は「化学が好き」という気持ちでした。皆
さんも何か好きなことを見つけてくだ
さい。見つけた好きなことに打ち込んで
ください。人生の支えー軸が見つかる
とき、きっとそれまでの枠を乗り越えられ
ます。

城 受け身だと何も始まりません。
今は深堀さんも言われましたが、自分が
打ち込めることを早い段階で見つけて、
そこに力を注いで伸ばしていくことが
大事だと思います。私の場合、それが
はつきりしなかったので、見つけるまで
さまざまなことに挑戦しました。行動し
ながら、進みながら考へる。悩む前に飛
び込みましょう。立ち止まって思い悩む
よりも、まずは挑んでいく気持ちを大事にし
てほしいと思います。

柴田 留学は難しいと皆さんは思っている
かも知れませんが、まずは挑戦。福岡大
学はアジア圏の留学枠が増えており、こ
の機会をもっと積極的に利用してほ
しいと思います。

谷崎 私が大学生生活を感じて
いるのは、やらないで後悔する
の世界へ一歩「すすめる」前向きな気持
ちを後押ししています。

最後に皆さん、経験を踏まえて、外へ
出ることの大切さや、未知の世界への挑
戦を「すすめる(勧める)」言葉をお願い
します。

谷崎 私が大学生生活を感じて
いるのは、やらないで後悔する
の世界へ一歩「すすめる」前向きな気持
ちを後押ししています。

谷崎 私が大学生生活を感じて
いるのは、やらないで後悔する
の世界へ一歩「すすめる」前向きな気持
ちを後押ししています。

谷崎 私が大学生生活を感じて
いるのは、やらないで後悔する
の世界へ一歩「すすめる」前向きな気持
ちを後押ししています。

谷崎 これまで私は自分自
身に枠を設けていたような気
がします。しかし分子研に行つ
て優秀な学生たちと積極的に話
して優秀な学生たちともまれ、自
信を失いそうになりながらも、
自分自身の人生をもつと豊か
なものにしていきましょう。

深堀 私たちは在学生の皆さんとの「すすめ
る」「すすむ」取り組みに期待していま
す。今後も新しいことや困難なことに自
ら進んで取り組む積極進取の精神を
持ち続けてください。



受け身だと何も始まらない。

やらないで後悔するより、
やつたほうがいい。



すすめる

い「自分の強みを見つけ、それを誰にでも負けない武器に磨きなさい」というアドバイスを頂いたことがあります。これでまた有名な通販企業の経営者とお会いする方々に加え、積極果敢に動くことの大切さも経験しました。ゼミ研究での企業訪問は特に印象的です。

きづかっては多くの人と出会ってきました。その経験を通して、自分自身の価値観や世界に触れるように努めました。

福岡市内にある総合病院を担当して、医療機器、医療システム、医療材料などを提案しています。

心身ともに厳しい状況にある患者さんに医療機器を通じてサポートしていくことにやりがいを感じ、この仕事を選びました。担当先で、元気になった患者さんの姿や喜ぶ家族の笑顔を見るたびに、健康づくりに貢献している仕事だと実感します。



株式会社キシヤ 営業3課
主任 鎌光眞太郎さん
商学部貿易学科 2006年卒業

INTERVIEW 1 大学の先輩から 迷つたら前へ「進む」 積極的に挑戦していく



株式会社キシヤ 営業3課
主任 鎌光眞太郎さん
商学部貿易学科 2006年卒業

考え方や見識も広がったと思います。引っ越したアルバイトで出会ったトラックドライバーの「目の前にあるものは何でも食らいけ。他人の話でなく、自分で動いて確かめろ」という言葉は教訓です。

日々の業務で「進むか」「進まないか」という判断が必要な場合私は悩まずに「進む方を選ぶことを信条にしています。自由な時間と柔軟な感性に恵まれた大学時代に、自分の殻を破り、あらゆることにチャレンジすることはとても大切です。それを磨いてください。そのオリジナルな強みが、自分自身の将来を切り開く鍵になります。

INTERVIEW 2 会社の先輩から 卓越した行動力と営業力で 頼もしい福大の学風



株式会社キシヤ 営業3課
課長 石塙基継さん

私たちの仕事は商品はもちろん、その商品を売る自分という人間を認めてもらっこが大事です。その点では鎌光君をはじめ福大卒業生の個性や魅力は並群です。また、何かあればまずは軽いフレンドワークもありいい限りです。

鎌光君と最初に出会ったのは私が入院していた時です。その病院がたまたま彼の担当する病院でした。当時、長崎県の大村営業所勤務だった私と面識が無いにもかかわらず、彼はあいさつと見舞いに来てくれました。損得を無視した優しさ、病気の人を放つてはおけない快い心。若い世代にもこういいう人がいるのかと感心したものです。

その後、私が本社に異動した際に部署の一人として配属されたのが鎌光君でした。彼は誰よりも早く私のところへあいさつに来ました。そのさわやかな笑顔は今でも忘られません。

福岡大学の卒業生はどこか鎌光君と似通つたところがあります。それは確かな教育方針と長い伝統で培われた良き学風ともいふものかもしれません。



診療材料の標準化、物流の効率化、品管理業務の効率化が図られ看護師の本来業務であるベッドサイドでの看護業務に専念できる体制が確立されました。また、物流管理業務の外部委託が可能となり、病院経営の効率化にも大きく貢献しています。

株式会社キシヤにおいては、福岡大学病院での成功事例においては、福岡大学病院での成功事例においては、福岡大学病院などから紹介された高度先端医療行為を必要とする患者に対応するため、機能病院として九州地区で初めてSPDを導入するに際し、株式会社キシヤとシステムや運用方法などに関して共同構築しました。

福岡大学病院ではSPD導入後、

SPD(Supply Processing & Distribution)とは、医療機関が使用する診療材料の購買・在庫・供給・配送・消費などを一元管理する物流管理の手法のことです。

福岡大学病院は、1996年、特定機能病院として九州地区で初めてSPDを導入するに際し、株式会社キシヤとシステムや運用方法などに関して共同構築しました。



豊かな人間性も魅力です

株式会社キシヤ 管理部
人材開発課 課長 土井元昭さん

福大卒業生に共通するのは 「チャレンジ精神」と「行動力」、そして「人間力」

社会人や企業から見た福岡大学は、どのように映っているのでしょうか。

全国でも屈指の総合医療商社であり、福岡大学の卒業生も多い、

株式会社キシヤの採用担当の方に話を伺い、さらに本学卒業生の社員の方に

実社会に出てからの思いをインタビューしました。

「福岡大学の卒業生は元気があり、個性豊かで、社交的という印象があります。またフットワークが良く、コミュニケーション能力も高いため、採用試験で最終選考まで数多く残るなど、存在感は大きいです。採用面接の場面では、キヤンパスタイルはもちろん、学外でのボランティア活動やアルバイトのことなどを熱く語る学生が多いのも特長ではないでしょうか。他の学生に比べて、社会経験が豊富な感じがします」と土井課長は、キシヤに勤務する福大卒業生は76人。全社員の約2割を占め、出身大学別の社員数では最多です。

「共通しているのはさうそと、行動力。新しいテーマや困難な案件にも積極果敢にチャレンジしてくれます。さらに一人一人が自立した考えを持って業務に取り組む姿勢も評価できます」と土井課長は付け加えました。

「福大卒業生は相手や周囲のことも気遣いながら、人と接することができる。目配りや気配り、心配りをした上で、相手に気配りや確な提案を積極的に行える。豊かな人間性が基本になければ、せっかくの行動力も猪突猛進になりかねません。その点、非常にバランスの取れた人材が多いですね」と、土井課長は口を細めます。

創業1世紀余りの老舗企業ながら、常に前へ進んでいくという企業姿勢のキシヤにおいて、福大卒業生のチャレンジ精神と行動力、豊かな人間力は大きな力になっているようです。

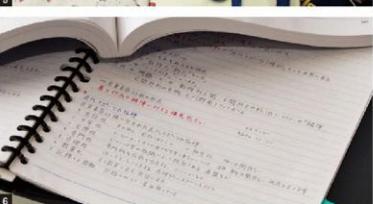
キシヤの営業活動は、担当者が得意先の医療機関とのコミュニケーションをするルートセールスがメインとなっています。大切な医師をはじめ医療関係者との信頼関係づくりです。社員の採用に際しては、素直さ、誠実さ、責任感の強さ、勤勉さなどの人間性も重視しています。

「福大卒業生は相手や周囲のことも気遣いながら、人と接するこ

充実 Campus Life

自分だけのキャンパスマイルがある。ここならきっと見つけられる。
例えば、あれもこれも、と挑戦する、元気な池田さんのように。

人々の健康を維持・改善する、
夢は「健康運動指導士」



1 ソフトボールサークルでスキー旅行。忘れない思い出がいっぱい
2 きれい好きな性格を反映して、きちんと片付いている部屋 3 大学に入って始めたギター。早く上手になりたくて毎日練習 4 夕食は契約している食堂で食べる。栄養バランスも良く、毎晩楽しみ 5 七隈祭には横濱店で参加「揚げアイス」が大ヒット商品に 6 丁寧な文字で書き込まれたノート



現在、日本は少子高齢化が進み、介護や生活習慣病など問題となっており、国民の健康づくりへの関心が非常に高まっています。
将来、高齢者の健康づくりに取り組んでいかないと思いました。健康の改善やがへ適切な対処ができるよう知識や実技を正しく身に付けています。

池田さんは本学の運動指導士です。人々の健康維持改善を図る運動プログラムを提案・指導するこの専門会員は、健康増進施設や医療機関などで活動することができます。池田さんは、その原動力について尋ねると、「物事に対する恐怖がないタイプで、さまざまな時間が無いくらいにさまざまな活動をしたい」。

池田さんは、勉強やサークル活動での学部を超えた仲間づくりをはじめ、「自由な時間が友達づくり」という活動をしています。「自分の時間がもうない」といふ人がいるからこそ、「新しいことをいろいろ始めたい」と入学時

に考えた池田さんは、現在、ソフトボールと軽音楽のサークルに所属しています。また、軽音楽サークルは池田さん自身が立ち上げメンバーの一人です。ともに50人前後の大会で、大勢の他学部の人たちと出会い、友達が数多くできました」と池田さん。一方、勉強とサークル活動は自ら訪ねて入会しました。また、軽音楽サークルは池田さん自身が立ち上げメンバーの一人です。ともに50人前後の大会で、大勢の他学部の人たちと一緒に活動をしています。野球部のサードバッターでは、野球の監督は、池田さんには、その原動力について尋ねると、「物事に對して恐れないタイプで、さまざまなことに挑戦したい」と思うからです」といつ答えた。元気よく返ってきた答えが続くなっています。池田さんは、勉強やサークル活動など、あれもこれも、これらと全力投球の日々を送っています。

PICK UP

専門教育科目
「健康運動指導士」志望者の必須講義

【PICK UP】専門教育科目
「スポーツ整形外科学」/岩本英明教授

健康運動指導士を目指す学生にとって必須の講義が、「スポーツ整形外科学」です。骨・筋肉・靭帯・関節の病気やがを治療していく整形外科学は、深い知識も踏まえた実践的な運動指導法を学べる講義です。池田さんは自らの夢の実現に向けて努力を積み重ねています。

PICK UP

共通教育科目
「倫理学A」(社会倫理と環境倫理) / 柏田 康史 教授

学生との対話を通じて、環境問題を考える

環境問題へのアプローチを通じて、国家のエゴや経済優先の価値観などの問題を考えていく講義です。事例の一つとして取り上げるのは、核兵器と原発などの核問題です。また、「国境や国家は無くすべきかどうか」という課題レポートを事前に提出させた上で、学生と対話しながらの講義があります。【受講しての感想】環境問題について関心を持ち、これから社会のあり方について考えるようになりました」と池田さん。気付いた知的刺激にあふれた講義です。

サークル仲間からのコメント

意外性を秘めた感性の鋭い友人

一言で言えば意外性のある友人です。一見シャイに見えますが、実はノリが良く、感性も鋭いところがあります。見掛けによらず、実は筋肉質の体形。「走攻守」そろった選手なので、チームの要になることを期待しています。

聞き上手でメンバーからの信頼も厚い

人の話を聞くのが上手で、相手の気持ちをつかってくれるので、メンバーの信頼が厚いです。絵を描いたり、文章を書いたりするのが得意なので、制作中のサークル通信が出来上がるのを楽しみにしています。二人とも音楽の趣味も近いので、いつか一緒にバンドを組みたいです。

サークル活動

バッソとギターの二刀流で学部を超えた仲間づくり

池田さんが所属する工学部ソフトボーラー愛好会は、「丁ソフト」の愛称で知られるソフトボールサークルです。工学部名を冠するものの、部員の多くは他学部からの参加。セカンドの池田さんは週2回の練習に励みます。ソフトボールに加え、池田さんが友達と共に立ち上げた軽音楽サークル「オフコース」にも元気な活動中。大学入学後に音楽を始めたメンバーが多く、和気あいあいとした雰囲気です。新生歓迎ライブで、池田さんは愛用のギターを片手にステージに登場しました。二つのサークル活動を通して、学部を超えた仲間が数多くできました。

Q & A

Q 健康運動科学科への進学理由は?

A 健康運動科学科に在籍していた3つ上の兄から、授業の内容や学部の雰囲気などを聞いていました。運動による心身の健康づくりに強く引かれ、進学しました。実際に入学すると、予想以上に人体の構造を学ぶ機会が多く、興味深い授業ばかりです。

Q 今から新たにやりたいことは?

A メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の改善に取り組むボランティア活動の存在を知り、興味を持っています。健康運動指導士を目指す上で役立つ活動だと思うので、時間をつけて活動に参加したいと思います。



勉強と二つのサークル活動、アルバイトに加えボランティア活動にも興味

楽しみは年に1度の「あさの会」。教え子の活躍に目を細めて

今年で本学に赴任して40年になる
浅野先生は、この間講義やゼミを通じて数多くの学生を教えてきました。
「あさの会」というゼミ生のOB・OG会もあり、年1回、文系センター棟最上階のスカイラウンジで先生を囲んでの親睦会を開いています。
長年の教育者人生において、ゼミ生同士の結婚も多く、その夫婦の子どもがゼミ生になったケースもありました。
「昔から福大生は打ちあわせのことではめないのが強みです。その伝統をいつまでも失わないで、頑張ってほしい」。先生は、教え子の活躍を楽しんでいます。



今年で40期目を迎えた浅野ゼミ。ゼミでは前期に民法演習を行い、後期はグループごとの共同論文に取り組む。また、七隈祭での模擬店出店や先輩との交流行事などの活動も活発だ。



1979年、公害研究会会長の加藤一郎・元東大総長を団長として視察団で中国を訪問した。団長後、視察メンバーによる共著の発行。その後、中国を訪問する機会に現地事情を雑誌や会報などに寄稿した。

書道家としても著名だった中国佛教協会の趙橫初会長の書。最初の中国訪問時に団長の加藤先生から視察団内の私の働きが評価され、記念品として頂きました。

公害被害者の救済活動を きっかけに研究を志す

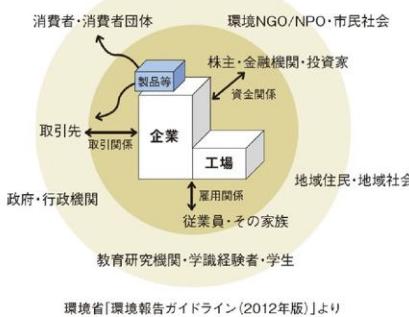
日本環境政策の黎明期だった1960年代半ば、当時学生だった先生は公害被害を目撃して、「公害研究会」(会長 加藤一郎・元東大総長)に参加しました。これが環境問題に取り組むきっかけでした。研究会への参加で定期的に上京する中、民法の大手である加藤先生から直接熏陶を受けたことは、大きな財産になりました。

先生は、公害被害者救済や公害差止請求の研究に積極的に取り組みました。これらの研究を通じて先生が自覚したのは、公害を防ぐための法

情報交換、さらに、現場を熟知する企業の技術者とのコミュニケーションが欠かせません」と力説する先生。これまで直接訪れた現場は、全国の製鉄所をはじめ、あらゆる形態の発電所、石油精製工場、自動車工場など多種多様です。何でも見たいどこへでも行く、という好奇心が旺盛な先生は、その現場訪問を楽しんでいるように見えます。「この研究を進める上で重要なのは、環境に対する思い入れ(マインド)と物事についての感性(フィーリング)です。現場に行くことは感性を養うことにつながります」と笑顔で話します。

環境保全には、企業をはじめ広範囲での取り組みが重要

〈ステークホルダーとの関係イメージ〉



「現地は現在の中

国とは全く違う
混沌とした状況
で、公害による被
害の深刻さを痛
感しました」と振
り返って、先生が印象深い思い出

した内容が10年ないし20年と過ぎ、長い歳月を経て法律になった事例は幾つもあります。柔軟な表情で当時のことを語る先生。その環境に対する取り組みは、当時、時代の先を行く先駆的なものでした。

これまでの半世紀近い研究生活を振り返って、先生が印象深い思い出として挙げるは、公害研究会の加藤先生を団長とする中国への社会情勢観察です。中国へは1979年初めての海外視察で訪れました。

「現地は現在の中
國とは全く違う
混沌とした状況
で、公害による被
害の深刻さを痛
感しました」と振
り返ります。この
訪問中に参加した
研究会員による
結果をまとめた論文集(『本頁
上部の赤い本』)
は、今でも大切な
思い出の1冊にな
っています。

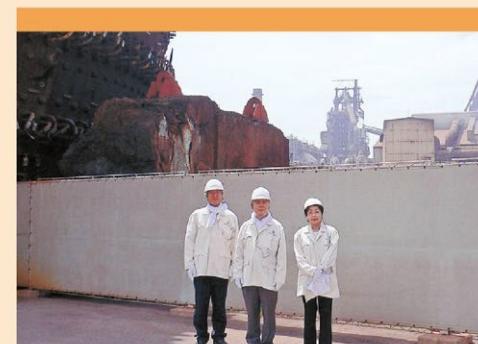
「我が国の環境政策の根幹
『環境基本法』の制定に参画
地球温暖化、大気・水質・土壤の汚
染、化学物質除去、廃棄物処理、リサ
イクルなど環境問題は多岐にわたり
ます。これらの問題に対し、日本で
は環境基本法をはじめ、多様な法令
(法律や条例)の整備が進められてき
ました。一連の法令は環境法と総称さ
れます。公法私法、实体法、手続法
などあらゆる分野にかかる総合的
な領域の法律です。また、環境関連の
工学的な知識も必要になります。学問的
な広がりと奥行きが時代とともに深
くなっています」。浅野先生は、自身の
研究分野について、こう語ります。

環境基本法の制定に参画した経験

実践と感性を重視した、環境管理政策実現への研究

Professor
法学部 教授
浅野 直人 Naohito Asano

「専門分野の枠内で閉じこもっていては、環境分野の研究はできません」と浅野先生。先生の研究分野は環境法・環境政策をメインに民法(不法行為法)や医事法と幅広い。2002年に「環境政策手法研究会」を立ち上げ、産学官による研究を続けており、現在、中央環境審議会委員をはじめ、国や地方公共団体で数多くの公職を務める。



浅野先生夫妻(右側2人)が、工場見学で訪れた新日鐵名古屋製鉄所。現場主義に基づいた実証的な研究をテーマとする浅野先生は、全国の製鉄所をはじめ、発電所や自動車工場などを直接訪れる。

先生は、日本の環境政策を決定する上で重要な意見を提言する環境大臣の諮問機関「中央環境審議会」の委員です。「環境法や環境政策を実践的に研究していく眼目の一つは、法律の施行であり、そのためには現場を踏むことが重要です。企業の現場などを訪れ、実証的に有効性を確認するようになります。環境法関連の仕事を法律や政策の分野だけでなく、工学、農学や理学に携わる人たちとの注目し、日々研究しています」と先生は言います。

中央環境審議会委員として
国際環境行政に提言する

を持つ先生。「利害関係がぶつかり合う産業界や役所の人たちとの折衝、意見調整しながら、一緒になって法律を作ったのは印象深い経験でした。規制する側(行政)と規制を受けた側(企業)がそれぞれ話し合って、相手の意見や考え方を聞きながら、法律をいかに法律に反映させていくかに注目し、日々研究しています」と先生は言いました。

基本法に基づく環境基本計画について、先生は一次計画から、今年、2012年に改訂された四次計画まで一貫して携わりました。「制定された法律の分析も大事ですが、私は法律をどのように作っていくか、理念をいかに法律に反映させていくかに注目し、日々研究しています」と先生は言いました。

現場主義を独自に貫く 環境法・環境政策の開拓者

先生は、日本の環境政策を決定する上で重要な意見を提言する環境大臣の諮問機関「中央環境審議会」の委員です。「環境法や環境政策を実践的に研究していく眼目の一つは、法律の施行であり、そのためには現場を踏むことが重要です。企業の現場などを訪れ、実証的に有効性を確認するようになります。環境法関連の仕事を法律や政策の分野だけでなく、工学、農学や理学に携わる人たちとの注目し、日々研究しています」と先生は言います。

先生は、日本の環境政策を決定する上で重要な意見を提言する環境大臣の諮問機関「中央環境審議会」の委員です。「環境法や環境政策を実践的に研究していく眼目の一つは、法律の施行であり、そのためには現場を踏むことが重要です。企業の現場などを訪れ、実証的に有効性を確認するようになります。環境法関連の仕事を法律や政策の分野だけでなく、工学、農学や理学に携わる人たちとの注目し、日々研究しています」と先生は言います。

講義ライブ90分

福岡大学には、総合大学の特長を生かした幅広い分野の共通教育科目があります。

現代の諸問題を考える科目である「総合系列科目」では、社会の構造や特徴、問題を多角的な視点で学び、考察していきます。今回はこの科目から今年度新たに開講した「福大生のためのキャリアデザイン」を紹介します。

大学での学びと社会での自立やキャリアを考える。

**キャリア教育を専門とする
教員一人で双向向的な授業を行う**

現代社会が急速に複雑化する中、労働環境も大きく変貌しました。今、大学生は社会の仕組みを理解し、自分の立ち位置を自覚することが求められています。

今年度から新たな総合系列科目として開講した「福大生のためのキャリアデザイン」。この授業の狙いについて、担当する植上先生は「一つは大学で主体的に

学ぶことの姿勢や重要性を認識することです。もう一つは卒業後のキャリアデザインができるようになることです」と明確にします。植上先生と共に授業を手掛けた寺崎先生は「キャリア教育は即就職や、資格取得を目指す出口指導ではなく、キャリアは狭い意味では職業生までもなく、キャリアは狭い意味では職業生活ですが、職業生活を核にどのように生きるかがテーマです」と。

この授業は、1年次生を対象に開講しています。この日の授業は、植上先生から問い合わせで始まりました。

「皆さん、は大人ですか。子どもですか？」この質問に「大人」と答えた学生は1割。方、「子ども」は皆無でした。

この結果を見た植上先生が、さらに尋ねました。大人でもない、子どもでもない、皆さんは何者なのでしょうか？

戸惑う学生を前に植上先生

が黒板に書いたのは、「現代社会において、それぞれの時代や社会システムを支えるにふさわしい人々を構成員とする」という視点です。日本の社会は2000年を境に大きく変わりました。そして、社会の構成員＝大人に対するイメージも異なっています。この点を踏まえ、植上先生は「皆で、これから大人と社会のあり方を考えよう」と呼び掛けました。

大人へのステップ」。発表し終えるたびに拍手が起こりました。「初めてにしてはすごく良かった」と満足気な表情の植上先生は、大人とは社会の構成員という見方を示しました。

実社会において、それぞれの時代や社会システムを支えるにふさわしい人々を構成員とするという視点です。日本の社会は2000年を境に大きく変わりました。そして、社会の構成員＝大人に対するイメージも異なっています。この点を踏まえ、植上先生は「皆で、これから大人と社会のあり方を考えよう」と呼び掛けました。



ゲストに 先輩や事務職員を起用 大学の制度や 仕組みなど情報発信も

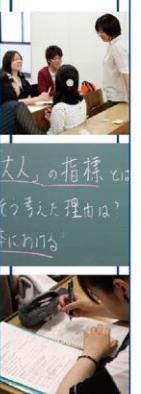
「知識を得るだけではなく、自分で考える力や発言する勇気、話し合う能力の訓練が大事です。授業の進め方についても丁寧に指導しています。

受講対象が1年次生のため、大学入学後の方に向けたカリキュラムを組み込んでいるのも特長です。高校までの学びのスタイルや心構え、学習方法、質問の仕方についても丁寧に指導しています。

「自ら学ぶこと」を基本にした大学での学びのスタイルや心構え、学習方法などを重視しています。



共通教育科目 総合系列科目「福大生のためのキャリアデザイン」



本における大人の指標とは「でした。具体的な命題を与え、10分弱の考える時間

を設定します。真剣な表情で深く考える學生や自分の考え方を思いつくままにメモ書きする學生もいました。

思考からグループ討論へ――。次に学生を4~6人に分けてのグループワークに移りました。グループ内では、生きと自分の考え方を語ったり、他の人の発言に興味深く耳を傾けたりする姿も見られました。時々、笑い声も漏れ聞こえ、和やかな中にも活発なやりとりが行われました。

討論中、植上先生と寺崎先生は各グループを巡回。輪の中に入り、アドバイスを行ながら、さりげなく議論を促します。その後、各グループの代表が、20分掛けで話し合った指標を発表しました。

「大人の指標とは『経済的独立』『精神的自立』『守られる側から守る側へ』『直接税を納める』『自分の行動に責任を持つ』『親に頼らずに暮らす』『就職、結婚は

Our teaching style



植上 一希 人文学部 教育・臨床心理学科 講師(右)
寺崎 里水 人文学部 教育・臨床心理学科 准教授(左)

「福大生のためのキャリアデザイン」では、大学の授業に加え、学友会活動やサークル活動などを通じて培った知識や行動力が、卒業後のキャリア形成の基礎になると考えています。そのためには、大学内のさまざまな資源やチャンスを把握して、上手に活用しながら大学生活を設計していくことが大切です。自ら考え行動する大学生活を送ることで、卒業後のキャリア形成に必要な力を養います。

学生の声

授業で聞ける周囲の意見や
考えが刺激になります。

商学部経営学科1年次生 謝 太平さん

シラバスを見て、将来について考えることが魅力的に思えたことから、この授業を選択しました。授業では、大事なことだけれども普段考えていないテーマを議論します。ほかの生の意見や考え方などを聞くので大変刺激的です。また、教務課や学生課などの取り組みやイベントなども知ることができました。これからの大学生活であらゆることにトライしてみようと思いました。



知識・経験の不足を痛感、
新たな学びに挑戦したい。

経済学部経済学科1年次生 古賀 和浩さん

「福大のことをもっと知りたい」「大学で何を学ぶべきか」と考えていたことから受講しています。ほかの授業に比べて、グループワークでコミュニケーションを取ることが多く、友達も大勢できました。多くの人の考え方や見方に触れて、自身の考えを深めることができます。今、知識と経験が不足していると痛感しており、これから大学での学びを広げ、深めていきたいと思います。

約半分が大学の先輩や事務職員をゲスト講師として招いている点です。学生課、教務課、就職・進路支援センターなどの担当者が登壇し、学生を支援する制度や仕組み、取り組みなどを紹介しています。「大人の将来設計や生き方を意識付ける」「福大生のためのキャリアデザイン」。担当する寺崎先生は「大学では正解がないことが多いので、学んだ内容を応用して、新たに違うものを作り出すことができます。分からぬこともあります。悩むこともあります。どういったところに経験をしてほしいですか？」とのこの授業の受講1期生へメールを送ります。

医師として臨床を重んじ、医師の倫理性を大切にした古代ギリシアの「医聖」。その精神を現代に受け継ぐ、福岡大学のヒポクラテスを紹介します。

日本人向け人工股関節を開発 股関節手術の権威として

医療担当副学長
内藤 正俊 教授（医学部）



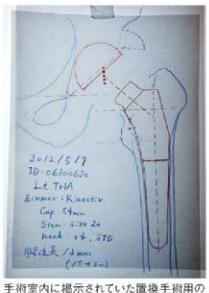
手術前、手術医たちと締密に打ち合わせをする内藤副学長。



指導した韓国の大病院や総合病院から多数の感謝状が寄せられている。手術した患者さんへの回診。にこやかに語り掛け、話を聞く。

**股関節手術で国際的に高い評価
韓国からも招かれ指導にあたる**

「手術後の具合はどうですか」。患者さんの病床を診察で訪ねた内藤副学長は、やわらかに問い合わせます。「すつかり良くなつて、痛みもありません。先週手術を受けた女性の患者さんは明るい声で答へました。



手術室内に掲示されている置換手術用の人工股関節の仕様。

F-Scenの開発に併せて、手術方法の改良も重ねた結果、従来の人工股関節置換手術で懸念された術後の脱臼がほとんど無くなるという良好な成績を取っています。

**股関節手術で国際的に高い評価
韓国からも招かれ指導にあたる**

「手術後の具合はどうですか」。患者さんの病床を診察で訪ねた内藤副学長は、やわらかに問い合わせます。「すつかり良くなつて、痛みもありません。先週手術を受けた女性の患者さんは明るい声で答へました。

F-Scenの開発に併せて、手術方法の改良も重ねた結果、従来の人工股関節置換手術で懸念された術後の脱臼がほとんど無くなるとい

人工股関節置換手術は 高度な医療技術と豊富な経験が 求められる医療

関節の置換手術が主流でした。さらに入院期間が短いことに驚きました」と当時を振り返ります。

アメリカで人工股関節を学び、日本に帰国して人工股関節置換手術を本格的に始めた内藤副学長は、疑問を持ちました。「大柄なアメリカ人は、椅子に座って握手、手を洗ったりシャワーを浴びる生活です。一方、小柄な日本人は、正座をして、お辞儀をして、入浴でかがむ暮らし方をしています。伝統的な生活習慣の違いは骨の形状にも表れています。しかし当時日本国内で使用されている人工股関節の大半は、アメリカ製でした。

手術した患者さんの日常生活を考えた内藤副学長は、工学部機械工学科の森山茂章准教授と国内医療機器メーカーとの産学協同で、「日本の骨格と生活に合った」日本人による、日本人のための「人工股関節を開発していくことに乗り出しました。

5年余りの歳月をかけて開発したのが、日本人向け人工股関節「F-Scen」です。2007年に厚生労働省から正式認可を得て発売開始。福岡大学病院だけでも年間200例を超す採用実績があります。

F-Scenの開発に併せて、手術方法の改良も重ねた結果、従来の人工股関節置換手術で懸念された術後の脱臼がほとんど無くなるとい

「寛骨臼回転運動術」で 米国整形外科学会賞を受賞

手術を終えた副学長に話を聞きました。

「整形外科学教室は過度な運動やがんによる下肢のスポーツ障害と、高齢者を中心とした変形性関節症をテーマとしています。私たちは骨の形状にも表れています。しかし当時日本国内で使用されている人工股関節の大半は、アメリカ製でした。

手術した患者さんの日常生活を考えた内藤副学長は、工学部機械工学科の森山茂章准教授と国内医療機器メーカーとの産学協同で、「日本の骨格と生活に合った」日本人による、日本人のための「人工股関節を開発していくことに乗り出しました。

5年余りの歳月をかけて開発したのが、日本人向け人工股関節「F-Scen」です。2007年に厚生労働省から正式認可を得て発売開始。福岡大学病院だけでも年間200例を超す採用実績があります。



日本人向けの人工股関節を開発 産学協同で研究・開発

内藤副学長が人工股関節と出会ったのは

1988、89年、シアトルのワシントン大学に留学した時でした。「アメリカでは、人工股関節置換手術を施して、痛みを取り除くことで、日常生活への復帰を図ります。また、重症に至らない段階であれば、変形した箇所の骨を取りに書き渡ります。

1時間余りで無事に手術を終えた内藤副学長は、「今日の患者さんは、患部の骨を切り取るのが難しかったのですが、無事に人工股関節に置き換えることができました」と安堵の表情を浮かべます。

**感染防御服を装着して臨む
人工股関節への置換手術**

福岡大学病院本館2階にあるクリーンルームの大手術室。室内では内藤副学長らが感染防御服を着込んで、事前の打ち合わせや確認作業を進めています。

手術室中央の手術台上には、人工股関節置換手術を待つ患者さんが、全身麻酔の状態で控えています。いまよ手術開始。手術用照明で照らされた患者さんの左足付け根に内藤副学長自らメスを入れます。手術スタッフの視線は内藤副学長の一挙手一投足に集まり、張りつめた空気の中で手術が進んでいきます。

人工股関節置換手術は、股関節の損傷部分を取り除き、人工関節に置き換える手術です。患部の骨を切り取る際の電動カッターによる切断音やノミを持つハンマーの音が手術室内に響き渡ります。

1時間余りで無事に手術を終えた内藤副学長は、「今日の患者さんは、患部の骨を切り取るのが難しかったのですが、無事に人工股関節に置き換えることができました」と安堵の表情を浮かべます。

身が専門とするのは、変形性股関節症です。変形性股関節症とは、大腿骨の頭部を受け止める骨盤の臼蓋が変形して、股関節に痛みを引き起こす病気で、女性に多くみられます。原因は臼蓋の成長が不十分なため、年齢を重ねるほど、発生しやすい傾向があります。

変形性股関節症が重度になると、人工股関節置換手術を施して、痛みを取り除くことで、日常生活への復帰を図ります。また、重症に至らない段階であれば、変形した箇所の骨を取りに書き渡ります。

この「寛骨臼回転運動術」(Curved Peracetabular Osteotomy; CPO)と呼ばれる変形した骨を切除する手術を考案したのが、内藤副学長でした。この手術法の国際的な評価は高く、2004年開催の第71回米国整形外科学会において、学会賞に輝きました。

南極での屋外活動における昼食の調理風景。
佐賀さんも屋外活動では調理を担当した。





■オーロラに代表される神秘的な自然の美しさに心が惹かれた。②特注の観測装置は高額であり、一発勝負の観測だった(写真:南極観測の使用機と同等機)。③南極の大気観測では、大学院時代の海外での屋外観測の経験が生きた。写真はタイのシーサムロンでの活動時。④佐賀さんにとっては、恩師である林政彦教授(左)との出会いが大きかった。

送受信できることを確認。「何も無い南極でこの復旧作業を成し遂げたのは幸運だったかもしません」と語る佐賀さん。その声が心なしか震えていました。

観測気球、思いを乗せて 南極の空へ

実は観測機器を復旧しても、実際の大気観測に向けては閑門が控えていたのです。復旧作業に半月も費やしたため、夏隊の撤収日が迫り、観測できる日はわずか3日しかありません。しかも大気観測用気球を上げるには平均風速3メートル以下という厳しい気象条件が付きます。一年中風が吹く南極で、その条件に合致する日はなかなかありません。

刻々とデッドラインが近づく中、祈るような気持ちで南極の空を見上げていた佐賀さんに奇跡が起きました。観測材を復旧させた翌日、何と風が止んだのです。その好機を逃さないために、気球担当の気象官員が素早く作業をする姿を見ながら、佐賀さんは湧き上がる喜びを抑えつつ、冷静に観測作業に取り掛かりました。

「今日、気球による大気観測が成功しました」。無事に観測を終えた日のミーティングで佐賀さんは胸を張って報告しました。これまで佐賀さんの苦闘ぶりを見守っていた仲間の観測隊員から「良かったね」と頗った。確かに「良かったね」と温かい言葉が寄せられました。自分のことのように喜ぶ隊員の姿を見た佐賀さんは、その時あらためて喜びをかみしめました。

■何よりもうれしかったのは恩師の言葉

自分のミッションを無事に達成した佐賀さんは、2012年3月中旬に帰国。その足で林教授を訪ね、成果を報告しました。本当によくやつてくれたね。ありがとう。恩師のねぎらいと、うれしそうな笑顔に佐賀さんはいろいろ苦労も多かつたけど、南極へ行ってみて本当に良かったと胸に込み上げてくるものを感じました。そして在学中に赴いた北極やタイでの海外観測の思い出も鮮やかにありました。「先生、こちらこそありがとうございました」とさわやかな表情を見せ、さらに「この業界でもっと精進していきたい」と付け加えました。

その言葉の奥には、自らの道に一步踏み出すと、自分の世界や生き方が大きく変わり、広がっていきます。南極の地において、困難を乗り越えて達成感を味わった自身については「気持ちも新たに、今の仕事にやりがいを感じています。何よりも自然を計測できる機器を扱えることがうれしい」とおっしゃっていました。先生、こちらこそありがとうございました」とさわやかな表情を見せ、さらには「この業界としての気概がありました」と述べました。

「今振り返っても大変だったのは、建築経験の有無に関係なく全員で取り組んだ観測施設の整備や建設でした。突貫工事の日々が続き、相当疲れました」。

大自然の神秘的な 美しさに癒やされて

「大自然の神秘的な美しさに癒やされて」と、佐賀さんは、木工用ドリルの使い方を学んで昭和基地での大工仕事にいそみしました。数少ない休息は、皆で集まり食事をする時。言葉を遊びながらそんなことをつとつと語る佐賀さん。大変だったと言ひながら、目元は楽しそうに少し笑っています。



南極地域観測隊のユニフォーム姿の佐賀さん。その背後には大気中の微粒子を調べる電子顕微鏡と分析に使うパソコンが並ぶ。

想定外のトラブルが発生

佐賀さんに与えられた南極でのミッションは大気観測でした。気球を用いて、特注品の測定装置を高度3万メートルまで引き上げ、大気中の微粒子や温度・湿度などを調べます。測定装置は使い捨てのためデータは無線を通じて地上で収集する仕組みでした。年明け早々、観測を実施するための最終装置の不具合で、いつトラブルに直面するかわからないままでした。特別に日本から持ち込んだ測定装置が機能しないなんて…。

すぐには林教授に報告と相談のメールを入れると、同時にインドネシアで同じ観測を試みていた林教授も似たようなトラブルに見舞われていました。このため、観測装置メーカーにメールで問い合わせて、装置内を慎重に点検しました。すると、観測データを地上に送る送信機の不具合が判明しました。問題となった送信機は既製品を組み立て、慎重な作業を重ね代替の書類交換装置が完成。恐る操作を試みると、うまく起動しました。しかし、本当に通信できるかどうかは送信機を改造すれば、書き換え用メディア装置に転用できることを知らされました。佐賀さんは、必死の状況で送信機の改造に取り組みました。

通信機器メーカーからのメール指示に従って、慎重な作業を重ね代替の書き換え装置が完成。恐る操作を試みましたが、もう一度送信機を復旧させる必要があります。

一つの作業漏れも許されない慎重に組み立てた結果、佐賀さんは手持ち前の粘強さをみせ、送信機を復元させました。そして、再テストで観測装置からのデータを無事に受け取ることができました。その後、南極からのデータを元に、南極からのお見舞いのメールが届きました。その内容は、「見えたよ」という簡単なメッセージでしたが、佐賀さんはとても喜んでいました。

困難な状況のもと、日夜の復旧作業

不具合の原因も判明し、通信機器メーカーから不具合解消用の書き換えプログラムがメールで送られてきました。一見、光明が見えたように思えたものの、南極昭和基地には書き換え用のメディア装置がありません。新たな問題発生に佐賀さんも「これ以上の任務遂行は無理だと半分あきらめかけました。

このような困難な状況下、送信機を査り出しました。その結果、一部通信機器においてプログラムミスがあることが明らかになつたのでした。これが明らかになつたのでした。

昭和基地で夏隊が宿泊する専用宿舎は、狭い4人部屋に一段ベッドという居住環境。プライベートな自社製品の不具合を知った通信機器メーカーは早速調査をはじめました。

多彩な光のパジェントが佐賀さんの心を癒やしてくれました。(太陽が沈む瞬間に緑色の光線を放つグリーンフラッシュをはじめ、南極で見た蜃気楼やオーロラなどの大自然の神秘的な美しさに思わず心を奪われました)。

ハートの サプリメント

小さな不安、揺らぐ思い、ふと立ち止まる心。
誰にでもありそうなキャンパスライフの戸惑いを
前向きに考えるための、心のサプリメントをお届けします。

「聞き上手」から始まる 素敵なコミュニケーションのすすめ

意識や見方を少し変えるだけで
スマートなコミュニケーションへ

「もっと友達と仲良くしていきたい」「アルバイト先での対人面で不安を感じている」「サークルで後輩とのどのように接したらいいのか」
あなたもこのようなことを感じたことはありますか。
一般的なイメージとして、周りの人たちに面白い話題を提供する人ほど、「コミュニケーション能力が高く、人間関係も円滑に見えるかもしません。

コミュニケーションとは本来、話題を投げ掛けたり話し手とともに受け止められる聞き手がいて、初めて成り立ちます。つまり、会話を通じて、スマートにコミュニケーションを取りっていくためには話し手とともに聞き手の存在が大事です。

うまく話せない人は会話での聞き手への意識や見方を少し変えるだけでスマートにコミュニケーションが取れるようになります。

その第一歩として、「聞き上手」になるように心掛けましょう。自分から語り掛けるのではなく、相手に話してもらう。少しの工夫をするだけでもコミュニケーションは大きく変わります。

「聞き上手」は「語らせ上手」
話し手への質問や感想が
会話を弾ませる

内気な性格で他人とのコミュニケーションが苦手だったA君。以前は話し上手な友人と一緒にいたりも言えない自分自身が恥ずかしく思いました。

ある日、A君は、「話し上手よりも聞き上手を心掛けよう」という話を聞きました。納得したA君は早速、話し手が語る内容に気持ちを集中させて、相つちを打ちながら、真摯に聞くようにしました。

「なるほど」「すごいですね」「どうですか」。相手の目を見ながら、熱心に耳を傾けるA君が会話中に質問や感想を交えると、話し手の反応も良く、会話も弾みます。

今、A君は気後れせず、誰とでも気軽にコミュニケーションを取ることができるようにになっています。

コミュニケーションにおいて聞き上手であることは、相手の話題をいろいろ引き出す「語らせ上手」な面もあります。話し手に対して、適切な質問や感想を交えていくと、相手の口調も滑らかになります。

相手の立場になつて 話を聞くことで話し手は 自ら解決策を見つける

らかになります。話している内容も深まっています。

相手の話に対して自分の考え方や意見を述べる必要は必ずしもありません。まず、聞き上手になつて相手の話をしっかりと受け止めましょう。

は違うを認められずに自己主張をしたり、相手を取り込んで変えようとするかもしれません。しかし、相手との違いを認めた上で、互いにつながっているという「バラバラで一縁」という感覚がコミュニケーションでは重要です。

自分の個性や持ち味を生かしていくためにも、コミュニケーションが苦手な人は聞き上手になつて相手を受け入れることから始めましょう。

もしもあるが、先輩として、後輩からの相談を受ける場合も、まず彼らの話を聞くことから始めましょう。そのときは相手の立場に立つて、状況を理解するように心掛けましょう。具体的にイメージしながら話を聞いていくためにも、分かれないと心配や焦りが出てくるかもしれません。しかし、後輩は話を聞いてもらつたことに安心し、満足します。そして、自ら語っているうちに自分の頭を整理できて、アドバイスを受けながら、聞いているだけでいいのか、「何か適切なアドバイスをしないといけないのではないか」といった心配や焦りが出てくるかもしれません。

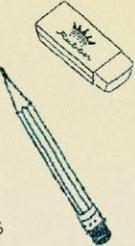
カウンセリングでも同様にカウンセラーは相談者の語る内容を聞くことから始めます。相談者は自分で語るうつに気付かず解決策が生まれ、悩みや不安を解消していく事例も多々あります。

違っていても互いにつながる それがコミュニケーションの基本

相手の話を聞くうちに自分の考え方や感覚との違いを感じるような場合があるでしょう。中に

コミュニケーション意識度チェック

- 相手の立場に立って話を聞く
- 相手が気持ちよく話している気がする
- 後輩から相談が増えたような気がする
- 会話を相手とのやりとりを楽しみたいと思う
- 話し上手よりも聞き上手を心掛けている
- 相手を理解しようと心掛けている
- 相手の目を見て、相づちを打ちながら話を聞く
- 分からないことは、相手に質問をする
- 互いの個性や思考の違いを尊重するように心掛ける



チェック項目が多い程、「聞き上手」なコミュニケーションを取っていると言えます。

来てみて話して
こころの整理

ヒューマンディベロップメントセンター (HDセンター: 学生相談室) のご案内

ヒューマンディベロップメントセンターでは、カウンセラーが皆さんからの相談に応じています。例えば…何となくだるくてやる気がおきない、よく眠れない、授業などに行くのがおっくう、人間関係がうまくいかない、キャンパスの居心地が悪い、前期試験のことが心配、などどんな相談でも結構です。

一人で悩まずに、HDセンターに来てみませんか？
相談内容の秘密は守りますので、安心して相談してください。

相談時間 月・水・金 / 9:30~16:00
火・木 / 9:30~18:40

場所 学生部事務室棟3階(1階に学生課のある建物)

○本学学生のことであれば、ご家族・教職員の皆さまからご相談もお受けしています。

予約・お問い合わせ 092-871-6631(代)(内線2630)

※電話は平日の16:30までにお願いします。

ウェブサイト (<http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu816/home1/hd1.htm>) もご覧ください。

相談などは
無料。
予約制です

夏季セミナーのお知らせ

夏休み期間、以下のセミナーを実施します。ぜひ参加してみてください(参加費は無料です)。

●からだとこころのワークショップ～コミュニケーションの基礎～よりよいコミュニケーションのために、からだとこころをリラックスさせてみませんか？

●自己表現講座 アサーショントレーニングを学び、自分らしい自己表現と一緒に考えます。

9月3日(月) 12:40~16:00／担当カウンセラー：屋宮

●社会で役立つ対人関係スキルセミナー 社会で役立つコミュニケーション技術についての体験的学習です。

9月6日(木) 12:40~16:00／担当カウンセラー：屋宮

●なりたい自分探しセミナー

自分の長所や特徴を知り、将来の仕事分野や職業について、じっくり考えるセミナーです。

9月10日(月) 12:40~16:00／担当カウンセラー：屋宮

●現在各種グループも開催しています。詳しくはお問い合わせください。

監修

人文学部教育・臨床心理学科

本山 智敬 講師

専門は臨床心理学。「カウンセラーは決して『話し上手』である必要はありません。私もカウンセラーですが、会っていると自然に話がしやすいと感じてもらえるような『聞き上手』でありたいと思っています。

本山先生お勧めの本

『こころの処方箋』

河合隼雄 著

カウンセリングの世界で知らない人はいない、河合先生のエッセイ集です。目に見えない心に正解、不正解はありません。そんな不思議に触れながら、自分なりの価値観を探ってみてはいかがでしょう。



平成24年度 学校法人福岡大学事業計画(概要)

平成25年度入学試験要項決定 | NEWS

目標

- 本学は建学の精神に基づいた教育研究を理念に掲げている。その目標は「全人教育」の推進である。学士課程教育においては、専門的な基礎教育を身につけた教養ある自立した社会人の育成を重視する。そのため社会の急激な変動や価値観の多様化に柔軟に対応できるような教育を心がけ、学生の勉学を支援する。また、大学院教育においては、総合大学として教養ある高度な専門教育を身につけた人材の育成を目指す。
- 本学の教育・研究・医療活動を国際的な視野のもとで地域において展開するにあたり、さまざまな施策において「学生・生徒のため」、「患者のため」にという視点を重要視する。
- 学部学科、大学院研究科および病院のはばすべてが一つのキャンパス内にある中で、それぞれのアイデンティティ(個性・特長)を鮮明に打ち出すとともに、柔軟な部門間の連携を図り、学術・文化・スポーツ・医療の振興と充実に努める。
- 本学が有する人材・施設・財源・情報等の資源を有効に活用することによって、教育・研究・医療における活動成果を最大限に発揮していく。
- 法人経営にあたり、法令を遵守し、情報公開に努め、透明性を高める。

1. 教育

- 教育力の向上
- 教育支援体制の充実
- FD-SDの推進
- 教職課程教育の充実
- 学部・学科の再編
- 研究科の活性化
- 情報環境の整備
- 学生支援の充実
- 国際化の推進
- 入学時期のあり方についての検討
- 就職支援の充実・強化
- 質の高い入学者の確保
- 附属中学校・高等学校との連携強化 等

3. 医療・健康

- 福岡大学病院**
- 病院本館のリニューアル
 - リハビリテーション部の拡充
 - クリニックインディケーターの整備 およびインフォメーション
 - 急性期外科診療の推進
- 福岡大学筑紫病院**
- 新病院建築工事の実施・病院機能の充実
- 福岡大学診療所**
- 教職員メンタルヘルスケアへの支援

2. 研究・情報

- 研究推進・支援体制の強化
- 基盤研究所による研究の実施
- 産学官連携研究所による研究の実施
- 情報セキュリティの強化
- 戦略的広報体制の整備
- 地域連携推進体制の整備
- 産学官連携における知的資源・知的財産の活用
- 環境に関する社会貢献
- 生涯学習事業の積極的展開
- 予防医学・医療活動の充実
- 学び直しニーズへの対応
- 地域社会の安心・安全支援分析センター運営方法の検討

4. 社会貢献



5. 経営基盤

- 医療における収支の改善
- 収益事業等の推進
- 外部資金獲得事業の推進
- 恒常的募金活動の実施
- 資金運用の充実
- キャンパス整備
- 教職協働型の政策・戦略部局の創設について検討

6. 自己点検・評価

- 自己点検・評価の充実と改善活動の実施

7. 内部監査

- 内部監査の実施および三様監査の連携強化

入試日程

*平成25年3月までに実施する入試の日程です。

入試制度	実施学部(学科等)	出願期間(必着)	試験日等	試験地	合格発表日	入学手続等締切日
AO入試	法	小論文作成 グループディスカッション 8月1日(木)~ 8月6日(火)	8月22日(水)	本学(福岡)	—	
		8月27日(月)~ 8月31日(金)	一次選考 9月5日(水) 二次選考 9月15日(土)	本学(福岡)	一次合格 9月7日(金) 二次合格 9月21日(金)	入学申込金締切 12月17日(月)
	商(会計専門職プログラム含む) 商二(会計専門職プログラム)	8月27日(月)~ 8月31日(金)	一次選考 9月5日(水) 二次選考 9月15日(土)	本学(福岡)	一次合格 9月7日(金) 二次合格 9月21日(金)	入学手続締切 3月13日(水)
	スポーツ科	公開練習会 特別講座 8月1日(木)~ 8月6日(火)	8月8日(水)~20日(月) 22日(水) 8月9日(木)~21日(火)	本学(福岡)	—	
		8月27日(月)~ 8月31日(金)	一次選考 9月5日(水) 二次選考 9月14日(木)	本学(福岡)	一次合格 9月7日(金) 二次合格 9月21日(金)	
	A方式	人文、法、経済、商、商二、理、工、医、薬 スポーツ科	11月1日(木)~ 11月9日(金)	本学(福岡)	12月4日(火)	入学申込金締切 12月17日(月) 入学手続締切 3月13日(水)
	B方式	経済、工(化学システム工、社会デザイン工)	11月24日(土)			
	地域枠	医(医)	11月25日(日)			
	スポーツ特別推薦	人文、法、経済、商、商二、理、工、スポーツ科	10月1日(木)~ 10月5日(金)	一次選考 10月17日(水) 二次選考 11月1日(木)	一次合格 10月19日(金) 二次合格 11月7日(水)	入学申込金締切 1月11日(金) 入学手続締切 3月13日(水)
	大学入試センター試験利用入試	人文、法、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科	1月5日(木)~ 1月18日(金)	大学入試センター試験 1月19日(土)~20日(日)	—	2月22日(金)
一般入試	系統別日程	人文、法、経済、商(会計専門職プログラム含む)、商二(会計専門職プログラム含む)、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科	1月5日(土)~ 1月22日(火)	2月4日(月)	本学(福岡) 東京・名古屋・広島・山口・鹿児島・大分・高松・松山・大分	2月22日(金)
		医(医)		一次選考 2月4日(月)	本学(福岡)・東京・名古屋・大阪	一次合格 2月9日(土)
				二次選考 2月14日(木)	本学(福岡)	二次合格 2月22日(金)
	前期日程	人文(文化、日本語日本文)、経済(経済)、商(貿易)、理(応用数、地球閥科、ナノサイエンス・インスティテュート)、薬(理科重視型)	1月5日(土)~ 1月22日(火)	2月5日(火)	本学(福岡) 広島・山口・鹿児島・大分・高松・松山・大分	
		人文(教育・臨床心理、ドイツ語)、経済(産業経営)、商(商)、理(物理科、化、社会数理・情報インスティテュート)		2月6日(水)	本学(福岡) 広島・山口・鹿児島・大分・高松・松山・大分	入学申込金締切 3月1日(金)
		人文(歴史・法・精神科)、法(法律)、商(会計専門職プログラム)、工(機械工、電子情報工、社会デザイン工)、薬、スポーツ科(健康運動科)		2月7日(木)	本学(福岡) 広島・山口・鹿児島・大分・高松・松山・大分	入学手続締切 3月22日(金)
		人文(英語、東アジア地域言語)、法(経営法)、商(経営)、工(電気工、化学システム工、建築)、医(看護)、スポーツ科(スポーツ科(看護型))		2月8日(金)	本学(福岡) 東京・広島・大分・山口・鹿児島・熊本・沖縄	2月22日(金)
		2月8日(金)~9日(土)	2月11日(月)~12日(火)	本学(福岡)		
		2月11日(月)	2月11日(月)	本学(福岡) 東京・広島・大分・山口・鹿児島・熊本・沖縄		
	後期日程	人文文化、日本語日本文、教育・臨床心理、英語、ドイツ語、フランス語東アジア地域言語)、法(経済、商、商二(会計専門職プログラム含む)、理、工(電気工、電子情報工、社会デザイン工)、薬、スポーツ科(看護型)	2月18日(月)~ 2月27日(火)	3月6日(水)	本学(福岡) 広島・山口・鹿児島	3月15日(金)
帰国子女入試	スポーツ科	2月18日(月)~ 2月22日(火)	3月2日(土)	本学(福岡)		3月22日(金)
	スポーツ科	11月1日(木)~ 11月9日(金)	11月24日(土) 11月21日(水)	本学(福岡)	12月4日(火)	入学申込金締切 12月17日(月) 入学手続締切 3月22日(金)
	前期日程	11月1日(木)~ 11月9日(金)	11月24日(土)	本学(福岡)	12月4日(火)	入学申込金締切 12月17日(月) 入学手続締切 3月22日(金)
	後期日程	2月18日(月)~ 2月22日(火)	3月2日(土)	本学(福岡)	3月15日(金)	3月22日(金)
社会人入試	法、商、商二、薬、スポーツ科	2月18日(月)~ 2月22日(火)	3月2日(土)	本学(福岡)	3月15日(金)	3月22日(金)
	編・転・学生入試	2月18日(月)~ 2月22日(火)	3月2日(土)	本学(福岡)	3月15日(金)	3月22日(金)
学部留学生入試	人文、法、経済、商、理、工、医(医)、薬、スポーツ科	11月26日(月)~ 12月6日(火)	2月2日(土)	本学(福岡)	2月22日(金)	入学申込金締切 3月1日(金) 入学手続締切 3月22日(金)

(※1)帰国子女入試、社会人入試一人文学部教育・臨床心理学科の募集は行いません。(※2)欠員が生じた場合、その人数を学士入試で募集します。

Event Schedule

*学部や学年などによって異なる場合があります。

6月

- 交換留学生募集(オーストラリア・中国・韓国・台湾)(5月29日～6月8日)
- 父母懇談会※医学部医学科は別日程(3日 大阪、10日 鹿児島、17日 長崎、23日・24日 福岡)
- 特待生表彰式(9日)
- 第二部夏季球技大会(24日)
- 九州地区大学体育大会夏季大会(6月中旬～7月中旬)
- 学术文化祭(25日～29日)

7月

- 音楽の夕べ(1日)
- 父母懇談会(1日 山口、7日 那覇、8日 大分)
- 前期授業終了(23日)
- 前期定期試験(24日～8月2日)

8月

- 夏季休業開始(4日)
- 交換留学生派遣(フランス)
- オープンキャンパス(4日)
- 第二部グリーニングキャンプ(4日・5日)
- 海外研修生派遣(韓国)(4日～25日)
- 海外夏期英語研修生派遣(イギリス)(4日～26日)
- 夏季集中講義開始(6日)
- 夏期セミナー(17日～26日)
- 東日本災害ボランティア「第2次福岡大学派遣隊」(8月20日～24日)

9月

- 海外研修生募集(アメリカ・オーストラリア)(10日～20日)
- 海外春期中国語研修生募集(中国)(10日～20日)
- 夏季休業終了(13日)
- 後期授業開始(14日)
- 交換留学生受け入れ(中旬)
- 休日授業日(17日 敬老の日)
- 前期卒業式(29日)

10月

- 第二部秋季球技大会(8日)
- アジア圏協定校との学生交流セミナー(16日～25日)
- 交換留学生募集(イギリス、アメリカ、フランス、ブラジル)(10月30日～11月9日)

歳時記
一五七五の詩

- 日本伝統の短詩一俳句。その俳句に含まれる季節を象徴的に示す語を季語(季題)と言います。季語を使った名句を集めたのが歳時記です。歳時記は日本人の感性と美意識の集大成。それは珠玉のような日本語の宝庫なのです。

●紫陽花(あじさい)

梅雨の頃、小さな花が穂のように集まって。花の色は白から浅黄一濃い水色から、紫、淡紅と日を追うごとに変わっていきます。

紫陽花のあさぎのまゝの夜月かな 鈴木 花菫

●六月(ろくがつ)

陽曆では7月。草木の緑はますます濃く、瑞々しく、美しく。梅雨も明けて激しい日差しが注ぎ、水が涸れることから水無月とも。

六月を奇麗な風の吹くことよ 正岡子規

●蟬(せみ)

夏の暑い日に鳴く蝉、暑さをいっそう強調して。これが朝だと秋の訪れる使者に。

聞さや 岩にしみ入 蟬の声 松尾芭蕉

●桐一葉(きりひとつ)

大きな桐の葉が音立て落ちると、もう秋。「一葉落ちて天下の秋を知る」という古代中国の思想書・淮南子の語から季語に。

桐一葉 日当たりながら 落ちにけり 高浜虚子

2012年度 学生チャレンジプロジェクトを採択

「2012年度 第8回学生チャレンジプロジェクト」に9件の応募があり、その中から次の3件が採択されました。

- 福大生のための防災対策 ~福大から地域へ広めよう~
代表者:福重 達也さん(経済学部経済学科3年次生)
- キャンバスライフを豊かにするアプリケーション
代表者:山本 明さん(理学部物理科学科3年次生)
- 家で作りやすい日中人気料理のレシピを編集する
代表者:孫 東良さん(工学研究科2年次生)

学校法人福岡大学が 「AA-」の格付けを維持

学校法人福岡大学は、外部評価の一環として、株式会社格付投資情報センター(R&I)から、今年度で9回目となる格付け評価を受けました。その結果、昨年に引き続き発行体格付け「AA-(方向性は安定的)」を維持しました。「AA-」は、21段階ある格付けの上から4番目の高い評価であり、本学の歴史や伝統、健全な財政運営に基づいた教育研究・医療におけるさまざまな取り組みが総合的に高く評価されたものです。

格付け取得の目的は、学校法人福岡大学の信用力を自ら確認し、教育・研究・医療活動の維持・向上に繋げることにあります。今後も、この評価結果を以下のように活用していきます。

- 1)学校法人福岡大学の信用力、財務の健全性、将来性を判断する指標として、学生・生徒、保護者、卒業生、受験生などに開示し、ブランド力の向上に生かす。
- 2)信頼度の高い第三者による評価結果を、時代や社会の期待に応える学園づくりに生かす。

本誌「福岡大学学園通信」に関するご感想をお寄せください。より良い広報誌づくりのために、ご意見・ご感想などをお待ちしています。

また、情報提供などありましたらお知らせください。

第38号(通巻208号) 平成24年6月25日発行

編集・発行:福岡大学広報委員会(企画部広報課)

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19-1

TEL:092-871-6631(代) E-mail:fupr@admin.fukuoka-u.ac.jp

熱い応援を受けて、全日本大学選手権大会へ

5月13日(日)、桧原球場で行われた九州六大学野球春季リーグ戦の対西南学院大学戦において、「福西戦応援合戦」を行いました。約700人の学生、卒業生、ご父母や教職員に加え、今回は附属高校2校と市立教育連携高校から福翔高校と博多工業高校の生徒の皆さんと、多くの市民がスタンドに集結して福岡大学大応援団を結成。さらには応援団OBも加わって、応援指導部のリーダー部門やプラスバンド部門の部員たちとともに、大きなエールを送りました。

当日は、その大声援の後押しのかいあって、選手たちもナイスプレーを連発、「伝統の一戦」と称されるこの対戦に10対1で見事勝利しました。この日の勝利で勢いづいた本学野球部は、5月26日(土)から九州国際大学との直接対決の結果、10戦全勝で2季ぶり50度目の優勝を果たし、3年連続25度目の全日本大学野球選手権出場を決めました。



約700人の福岡大学大応援団が声援を送った

第7回「綿花大作戦・種まき2012」を開催

5月12日(土)、三大学(福岡大学・香蘭女子短期大学・日本赤十字九州国際看護大学)連携推進会議は、「綿花大作戦・種まき2012」を福岡市西区の西部汚水処理場内綿花畠で開催しました。

これは本学工学部社会デザイン工学科の松藤康司教授が研究開発した「使用済み紙おむつサイクルシステム」の環境プロジェクトの一環によるものです。

当日は晴天に恵まれ、大人から子どもまで約90人が参加し、にぎやかなイベントとなりました。また、年次収穫した綿を使って糸紡ぎや織機の体験も実施しました。

今回まいた種は成長し、やがて綿が実ります。11月にはこの綿を収穫する「綿花大作戦・収穫祭2012」の開催を予定しています。詳細は本学公式ウェブサイトにてご案内いたします。



綿を使って糸紡ぎや織機の体験を実施

「第8回全国高校生川柳コンクール」を開催

福岡大学は、「第8回全国高校生川柳コンクール」の作品を募集しています。

このコンクールは、活字離れが進む若い世代にわが国固有の短詩形文学・川柳に親しんでもらい、文化振興の一助を図ることを目的に平成17年度から毎年開催しています。日本を元気にするメッセージをはじめとして、友情・勉強・部活動・家族、恋愛・夢・希望・社会へのメッセージなど、テーマは自由です。

昨年度のコンクールでは過去最高の、全国147校の高校生8,018人から17,695句の作品が寄せられました。

募集締め切りは9月20日(木)【当日消印有効】です。詳細は、本学公式ウェブサイトをご覗ください。

高校生の目線で力いっぱい表現された作品をお待ちしております。



第8回全国高校生川柳コンクール情報宣伝ポスター

やまなみ荘キャンプ場で「第15回野外教育キャンプ」を実施

5月26日(土)・27日(日)に、大分県玖珠郡九重町にある本学施設やまなみ荘で、「第15回野外教育キャンプ」を実施しました。これは自然の中での生活を通じて、学生の皆さんに集団生活の意義や自然の美しさ、大切さを認識してもらうことを目的としています。

今回は学生68人、教職員10人の計78人が参加。「挑戦・協力・工夫」をテーマにレクリエーションやアラクションを実施。また各班に分かれて、カレーコンテストやボイントハイクを行いました。最終的には班ごとに2日間を振り返り、その活動を思い思いに報告し、「第15回野外教育キャンプ」を締めくくりました。

参加者は1泊2日のプログラムの中で、緑あふれる木々や満天の星空と真っ赤な朝日など九重の雄大な自然に感動し、やまなみ荘を後にしました。



参加者全員の前で班ごとに活動成果を報告

Archive

歳月の頁を開けて

PAGE2 アルバイトの風景



1945年6月19日

初代の図書館が福岡大空襲で焼失した。
焼け野原になった福岡市とその近郊で
「図書復旧運動」が始まった。

学生たちは勉強の合間をぬつて
肉体労働、家庭教師などを行い、

書籍購入の資金集めに奔走した。

自らの学舎は、自ら守り、造り上げる。

その熱い誇りに共鳴し、

力強く応援する卒業生たちの姿もあった。

時は移り、豊かな時代といわれる今日。

先人たちの母校への熱い思いに感謝したい。

2012年7月。待望の、第五代目となる

福岡大学図書館が誕生する。